

北は小坂町、南は湯沢市まで秋田県の元気な集落の情報満載!!

元気ムラ通信 7号

元気ムラ通信は秋田県活力ある集落づくり支援室が運営する「秋田県のがんばる農山漁村集落応援サイト(通称:元気ムラ応援サイト)」で紹介している地域活動を、より多くの皆様に参考にしていただくために発行しております。 ●発行日:平成27年6月1日

2～4月の元気ムラ地域から話題のトピックス

地域の「宝物」をまとめた「カルタ大会」を開催。

五城目町・浅見内集落リポート

2月13日(金)、浅見内集落が開催したカルタ大会に住民の方25人が参加しました。浅見内では2014年に住民の皆さんの発案で地域の宝物を綴ったカルタを63種類作成しました。カルタの読み札は、全て住民の皆さんが案を出し合ったもの。地元の方言や伝説に加え、昔食べた料理、今も食べている料理、昔の行事など浅見内の宝物が詰

まった内容になっています。このカルタの取り札に挿絵をつけてくれたのが、2013年に五城目町で短期地域おこし協力隊員を務めた河原崎彩子さんです。この日は住民の皆さんと一緒に河原崎さん、五城目町の集落支援員・長谷川成美さん、元気ムラ支援室の職員も一緒にカルタ取りに夢中になりました。



これまでに63種類のカルタを作成。目標は100種類!



オリジナルカルタを手に取り、記念撮影♪

300年の歴史ある山焼きを実施。

由利本荘市・三ツ方森集落リポート

4月29日(水)、三ツ方森集落で伝統の「山焼き」を実施しました。当日は近隣集落の石沢川を探索する会、秋田県立大学の学生、由利本荘市役所、元気ムラ支援室の職員も参加しました。三ツ方森のワラビは、太くて柔らかく美

味しいと評判。山に火を入れ、灰になった草が肥料となり、良質な山菜が生えてきます。三ツ方森集落は山菜採りの入山者から1000円の入山料をもらい「山焼き」の維持管理費に当てています。

元気ムラ地域の皆様へ



標高250mの山の上に位置する三ツ方森集落。



にかほ市・横岡地域から提供してもらった写真

募集中! 地域活動の写真を投稿してみませんか?

自治会活動、伝統芸能、季節ごとの風景など、地域の写真を元気ムラ応援サイトの「産地直送ブログ」に掲載することができます。提供していただいた写真は元気ムラ支援室の職員がホームページに掲載しますので、お気軽にお問い合わせください。

元気ムラ支援室からのお知らせ 活動報告

男鹿市鮎川の
天然せり→



←秋田市鶴養の
水芭蕉

銀座で大交流会！

3地域の元気ムラが自慢の逸品をPR！



↑会場となった銀座の「紙パルプ会館」。

3月12日(木)、東京都中央区銀座で、秋田の元気ムラを応援している首都圏の企業・NPO団体と、集落の皆さんを交え、交流会を開催しました。当日は3地域(大館市・山田、五城目町・馬場目杉沢、由利本荘市・三ツ方森)が参加し、地元で作った山菜料理や漬物をテーブルに並び、立食形式で交流しました。現地で作った、きりたんぽ鍋とだまこ鍋は大好評。普段、食べる機会の少ない秋田の味を楽しみながら、情報交換を行っていました。



↑自慢の逸品が
テーブルに並びました。



↑集落の山菜を使った
イタリアンも登場。

集落に伝わる伝統芸能の継承を考える

伝統芸能ワークショップを開催しました。



↑根子番楽保存会・佐藤頼秋さんの事例発表

3月24日(火)、県秋田地方総合庁舎(秋田市)で、伝統芸能の保存・継承について考えるセミナーを開催しました。参加してくださったのは伝統芸能が伝わる地域住民の皆さん。セミナーは2部構成で、北秋田市の根子番楽保存会の佐藤頼秋さんと、尺八奏者の渡辺紅山さんを講師にお迎えしました。佐藤さんには根子番楽の後継者育成の取組や、20代～80代まで幅広い年代で構成される保存会の活動をご紹介いただきました。また、渡辺さんからは、実際に伝統芸能の「笛」を譜面化した事例を交えて講演していただきました。

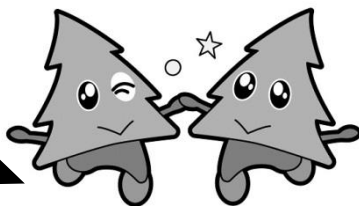
渡辺先生(写真右)が譜面化した
伝統芸能の楽譜→



お知らせ

2015年の元気ムラ大交流会の 日時と場所が決定しました。

今年は
由利本荘市
で開催します！



- 開催日：2015年9月5日(土) 12時～
- 会場：由利本荘市 総合体育館
(住所：由利本荘市岩谷町西越62)

※大交流会の内容は次号で詳しくお知らせいたします。

新しい元気ムラを公開しています

4月から新たな元気ムラ7地域を
元気ムラ応援サイトに公開しています。



【公開した7地域】

- 大館市 山館地域
- 北秋田市 前野地域
- 北秋田市 前山地域
- 北秋田市 七日市地域
- 能代市 上町地域
- 三種町 鶴川地域
- 大仙市 半道寺地域

平成26年度から1年かけて住民の皆さんから聞き取りと取材を進めて制作しました。地域の魅力をまとめたイラストマップや記事を公開しています。

現地トピックス

横手市の「さかえ市民会議」と岩手県平泉町が
双方向による集落間交流を行いました。



2月15日(日)、横手市栄地区のさかえ館で交流会。



3月28日(土)は平泉町で記念植樹を行いました。

横手市の「さかえ市民会議」と岩手県平泉町第十三区の皆さんが、2月と3月にお互いの地域を訪れ、交流会を開催しました。両地域は、奈良・平安時代の古道「東山道」や「後三年合戦」など、共通の歴史資源を持っています。3月の平泉町での交流では、栄小学校の児童も参加し、大屋梅の記念植樹が行われました。親睦を深めた2地域の今後の活動が楽しみです。

湯沢市の内町・御屋敷地域で住民の皆さんの企画による「かまくらまつり」を開催。

2月15日(日)、内町・御屋敷両町内の皆さんが巨大な「かまくら」を作り、「かまくらまつり」を開催しました。かまくら内部は畳6枚分の広さで約30人収容できる広さ。「冬に集まる機会が少ないので、冬にみんなで集まりたい」との想いから始まった企画でしたが、「毎年の行事にしたい」という声もあがり、皆で昔懐かしいかまくらを楽しみました。



「少年時代にタイムスリップしたよう」との声も



約30人収容可能のかまくら内部

表彰おめでとう ございます!!

元気ムラの2地域が北秋田地域振興局と秋田地域振興局から優れた活動団体として表彰されました。



大館市・山田地域 「山田部落会」

北秋田地域振興局
「元気な大館・北秋田地域づくり活動」で表彰

山田部落会(219世帯・673人)は「高齢者が生きがいをもって自立できる生活基盤の確立」をテーマに活動しています。旧山田小学校で行う軽トラ市「山田“菜”発見市」に加え、平成22年からスタートしたマイタケの原木栽培など、地域資源と高齢者の知恵・技能を活かしながら活動しています。



五城目町・落合地域 「落合鶴亀漫芸一座」

秋田地域振興局
「元気なふるさと秋田づくり地域活動」で表彰

落合地域(30世帯・61人)では、ハーモニカが得意な人、手品が得意な人、民謡が得意な人……様々な芸を得意とする方が集まり、平成23年に「落合鶴亀漫芸一座」を結成しました。落合地域の活動拠点「中津又地区コミュニティセンター」の竣工式や、地元の「さなぶり」等のイベント、時には町外まで出張して芸を披露しています。

お祭りとお酒

5月は各地で例大祭が行われ、地域が賑わったことと思います。例大祭やイベントなどで欠かせないのが「お酒」。GW中ににお邪魔した大仙市・半道寺地域の梵天(ぼんでん)でも若勢たちが各家々のおもてなし(お酒)を受け、酔いながらも約30kgある梵天を持ち上げていました! 昔は記憶が飛びほどお酒を飲んだといいます。伝統と共に「酒豪」であることも受け継がれているんだなと微笑ましく思った取材班でした。



春の梵天
秋田長持唄の替え歌を唄いながら、地域を練り歩く若勢たち



声

元気な地域の
想いを発信！

地域からのメッセージ Vol.6

大館市

やまだて
山館部落 藤原勝美さん

平成23年の基盤整備が機会となり、地域の田畑を守るために、みんなで活動することを目的に、大館市が募集した地域づくりの事業に応募しました。事業の採択を受けてからは、昔から数軒の農家が自分たちで食べる分だけ栽培していた在来品種の枝豆を特産品にすることや、山館地域を一巡りできるウォーキングコースの整備など、地域に昔からある資源を活かし「できるところから」活動を進めてきました。

視察先で地域の仲間と記念撮影♪



それまで、地域みんなで一緒に作業をする機会はありませんでしたが、枝豆の選別作業などを地域のお母さんたちが行っているのを見て「私もやってみたい」と、徐々に作業に参加する人が増えてきています。

今年度から「農事組合法人山館ファーム」

で
き
る
こ
と
を
“
み
ん
な
”
で
や
る



を立ち上げ、田畑の作付け拡大を目標に活動しています。地域の若者たちも山館ファームに参加し、今は彼らに農作業を教えているところです。これからの山館地域を引っ張って行ってほしいと願っています。「みんなの地域をみんなで守る」。そのためには人と人とのつながりが大切です。みんなの農園や枝豆の選別作業、イベントなどで販売する野菜やお菓子など、みんなの力が「できること」につながりました。意見の対立があったとしても、よく話を聞いて、みんなで決めたことをみんなでやる。これからも山館地域の未来を守るため私たちができるペースで歩みを続けていきます。

※2015年5月18日にインタビューした内容を掲載しました。

●●●●● 山館部落の活動 ●●●●●

羽立、金谷、沢山の3町内会で山館部落を組織しています。平成24年度に大館市の地域づくりの事業「地域応援プラン」に採択され、盆踊りや収穫祭などの開催や、山館地域在来種の枝豆の特産品化を目的とした活動がスタートしました。農業で栄えた昔からの伝統を守りながら6次産業化を目指した活動を行っています。

地域活動でお悩みがありましたら……

地域コミュニティサポート 窓口をご利用ください。

サポート窓口は全県の市町村に設置されています。「地域活動ヒント集」を活用し、地域づくりのアドバイスや事例紹介、研修先のコーディネートなど、地域づくり活動のお手伝いをいたしますので、お近くの窓口をご利用ください。

地域活動ヒント集【第2版】を発行しました！

自治会アンケート結果を ヒント集「別冊」に収録！

2014年度に地域課題に関する自治会アンケートを5666の自治会・町内会組織を対象に実施し、3435の組織から回答をいただきました。これらのアンケート結果を「地域活動ヒント集・別冊」の「解説資料編」に収録しています。県や25市町村のサポート窓口で希望者に配布しております。



▲地域活動ヒント集

元気ムラ支援室は「住民主体」の地域づくり活動を支援しています。

- 地域づくり活動事例の出前講座
- GB(じっちゃん・ばっちゃん)ビジネスの支援
- 集落間交流のコーディネート など。お気軽にご相談ください。

こんな活動を
しています♪

お問い合わせ

●発行／秋田県 活力ある集落づくり支援室(元気ムラ支援室)

●住所／〒010-8570 秋田県秋田市山王4丁目1-1

●電話／018-860-1215 ●FAX／018-860-3875 ●E-mail kats@pref.akita.lg.jp